

令和2年度 第3四半期（10月～12月）景況動向調査結果

豊川商工会議所・中小企業相談所

1. 調査対象

- (1)対象企業数 豊川商工会議所会員 455事業所
 (2)回答企業数 有効回答=176社（回答率 38.7%）

2. 調査対象期間

今期＝令和2年10月～12月

- ・前年同期比＝前年同期（令和元年10月～12月）と比べた今期の状況
- ・前期比＝前期（令和2年7月～9月）と比べた今期の状況
- ・来期見通し＝今期と比べた来期（令和3年1月～3月）の見通し

3. 調査期間 令和2年12月11日～令和2年12月28日

4. 表示方法

本報告書中の「D・I」とは、「ディフュージョン・インデックス、景況動向指数」の略で、各項目について、「上昇・増加」と回答した企業の割合から「下降・減少」と回答した企業の割合を引いた数値である。

- D・I値が0より上の場合＝景気は上向き
 D・I値が0の場合＝景気は横ばい
 D・I値が0より下の場合＝景気は下向き

5. 回答企業数の内訳

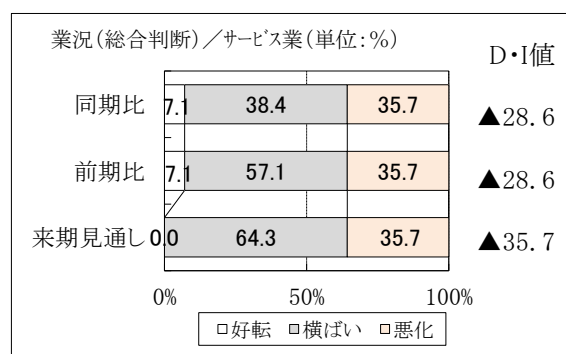
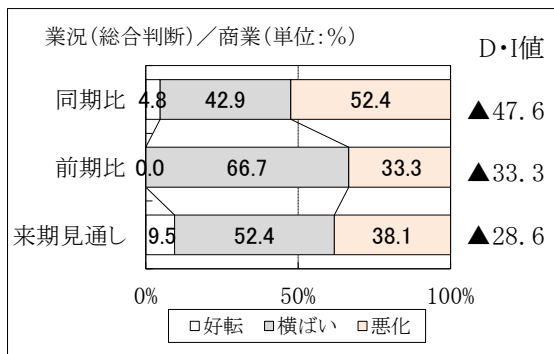
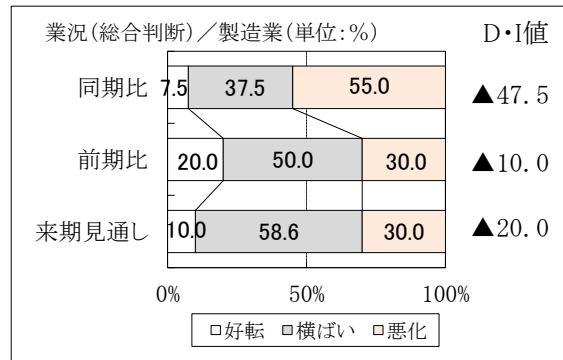
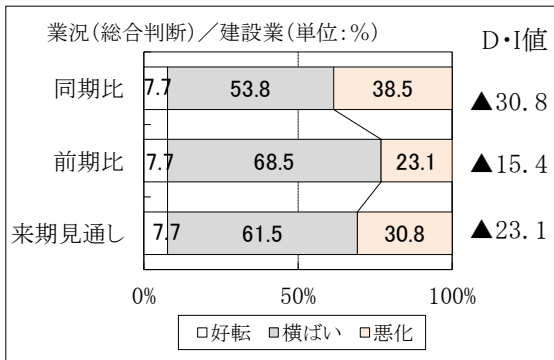
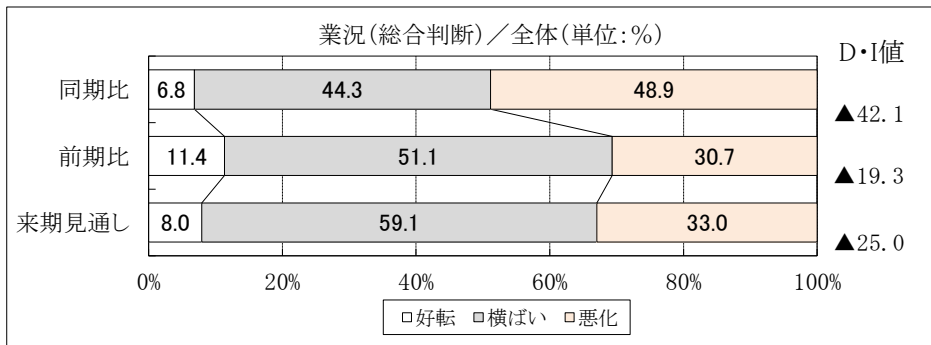
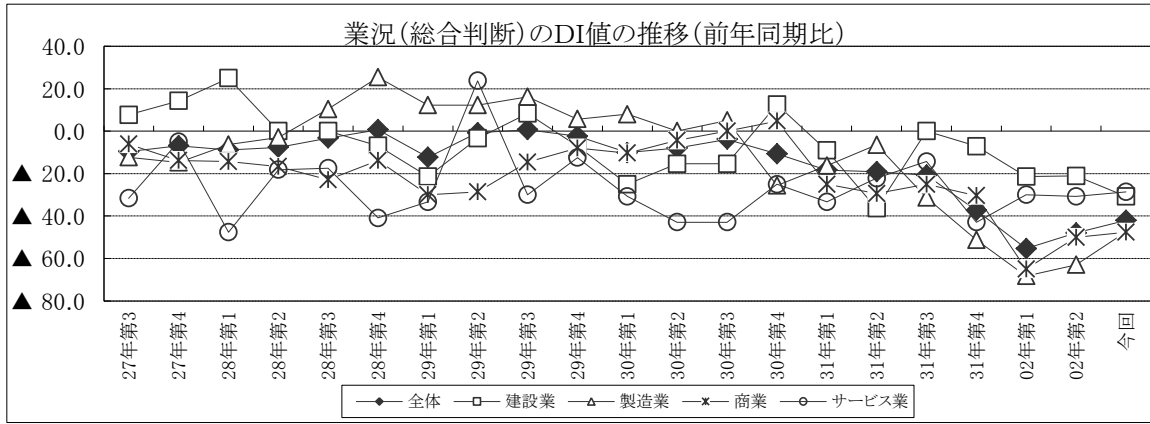
業種	依頼企業数	回答企業数	回答率	全体構成比	対象部会
建設業	73	26	35.6%	14.8%	建設関連部会
製造業	158	80	50.6%	45.4%	工業、機械金属工業部会
商業	122	42	34.4%	23.9%	商業、観光・飲食・サービス、交通運輸・エネルギー部会
サービス業	102	28	27.5%	15.9%	不動産業、理財・専門サービス、医療関連部会
合計	455	176	38.7%	100.0%	

6. 調査結果の概要

I. D・I値に関する設問

(1) 業況について(総合判断)

調査項目	業種	31年第3四半期	31年第4四半期	2年第1四半期	2年第2四半期	今回
前年同期比	全体	▲ 20.7	▲ 37.3	▲ 55.2	▲ 48.0	▲ 42.1
	建設業	0.0	▲ 7.2	▲ 21.4	▲ 21.1	▲ 30.8
	製造業	▲ 31.2	▲ 51.3	▲ 68.3	▲ 63.0	▲ 47.5
	商業	▲ 25.0	▲ 30.5	▲ 65.0	▲ 50.0	▲ 47.6
	サービス業	▲ 14.3	▲ 42.8	▲ 30.0	▲ 30.8	▲ 28.6
前期比	全体	▲ 15.6	▲ 39.8	▲ 50.6	▲ 32.7	▲ 19.3
	建設業	6.7	▲ 7.1	▲ 14.3	▲ 10.5	▲ 15.4
	製造業	▲ 24.9	▲ 51.1	▲ 60.9	▲ 41.3	▲ 10.0
	商業	▲ 18.8	▲ 30.5	▲ 55.0	▲ 35.0	▲ 33.3
	サービス業	▲ 14.3	▲ 71.4	▲ 50.0	▲ 30.8	▲ 28.6
来期見通し	全体	▲ 15.6	▲ 44.6	▲ 38.8	▲ 33.7	▲ 25.0
	建設業	▲ 13.3	▲ 7.1	▲ 14.3	▲ 31.6	▲ 23.1
	製造業	▲ 18.7	▲ 56.3	▲ 38.9	▲ 32.6	▲ 20.0
	商業	▲ 6.2	▲ 39.1	▲ 45.0	▲ 25.0	▲ 28.6
	サービス業	▲ 21.4	▲ 71.4	▲ 60.0	▲ 53.8	▲ 35.7



(2) 各設問項目について

①売上

調査項目	業種	31年第3四半期	31年第4四半期	2年第1四半期	2年第2四半期	今回
前年同期比	全体	▲ 26.0	▲ 33.7	▲ 56.5	▲ 56.1	▲ 48.9
	建設業	0.0	7.1	▲ 14.3	▲ 36.8	▲ 38.5
	製造業	▲ 37.5	▲ 53.8	▲ 68.3	▲ 73.9	▲ 52.5
	商業	▲ 25.0	▲ 21.7	▲ 70.0	▲ 60.0	▲ 47.6
	サービス業	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 40.0	▲ 15.4	▲ 50.0
前期比	全体	▲ 16.9	▲ 30.1	▲ 52.9	▲ 18.6	▲ 9.1
	建設業	▲ 13.3	21.4	▲ 21.4	0.0	▲ 7.7
	製造業	▲ 31.3	▲ 43.6	▲ 58.5	▲ 21.7	2.5
	商業	▲ 6.3	▲ 30.4	▲ 60.0	▲ 35.0	▲ 23.8
	サービス業	0.0	▲ 57.1	▲ 60.0	▲ 8.3	▲ 21.4
来期見通し	全体	▲ 11.7	▲ 43.4	▲ 41.2	▲ 22.4	▲ 27.3
	建設業	▲ 6.7	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 26.3	▲ 7.7
	製造業	▲ 12.5	▲ 48.7	▲ 31.7	▲ 19.6	▲ 32.5
	商業	▲ 6.3	▲ 34.8	▲ 65.0	▲ 20.0	▲ 23.8
	サービス業	▲ 21.4	▲ 71.4	▲ 50.0	▲ 30.8	▲ 35.7

②収益

調査項目	業種	31年第3四半期	31年第4四半期	2年第1四半期	2年第2四半期	今回
前年同期比	全体	▲ 18.2	▲ 28.9	▲ 56.5	▲ 45.9	▲ 37.5
	建設業	13.3	14.3	▲ 28.6	▲ 21.1	▲ 38.5
	製造業	▲ 25.0	▲ 48.7	▲ 68.3	▲ 63.0	▲ 40.0
	商業	▲ 31.3	▲ 17.4	▲ 60.0	▲ 45.0	▲ 33.3
	サービス業	▲ 21.4	▲ 42.9	▲ 40.0	▲ 23.1	▲ 35.7
前期比	全体	▲ 14.3	▲ 30.1	▲ 49.4	▲ 26.5	▲ 13.6
	建設業	13.3	28.6	▲ 28.6	▲ 21.1	▲ 23.1
	製造業	▲ 25.0	▲ 43.6	▲ 58.5	▲ 32.6	0.0
	商業	▲ 25.0	▲ 30.4	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 28.6
	サービス業	▲ 7.1	▲ 71.4	▲ 40.0	▲ 15.4	▲ 21.4
来期見通し	全体	▲ 9.1	▲ 44.6	▲ 43.5	▲ 23.5	▲ 28.4
	建設業	0.0	▲ 35.7	▲ 42.9	▲ 36.8	▲ 15.4
	製造業	▲ 9.4	▲ 48.7	▲ 36.6	▲ 15.2	▲ 30.0
	商業	▲ 12.5	▲ 34.8	▲ 60.0	▲ 20.0	▲ 23.8
	サービス業	▲ 14.3	▲ 71.4	▲ 40.0	▲ 38.5	▲ 42.9

③在庫

調査項目	業種	31年第3四半期	31年第4四半期	2年第1四半期	2年第2四半期	今回
前年同期比	全体	▲ 5.2	▲ 10.8	▲ 12.9	▲ 13.4	▲ 14.8
	建設業	13.3	14.3	14.3	21.1	0.0
	製造業	▲ 15.6	▲ 23.1	▲ 29.3	▲ 28.3	▲ 25.0
	商業	0.0	▲ 13.0	▲ 15.0	▲ 20.0	▲ 19.0
	サービス業	▲ 7.1	14.3	20.0	0.0	7.1
前期比	全体	▲ 5.2	▲ 10.8	▲ 12.9	▲ 5.1	▲ 9.1
	建設業	13.3	14.3	21.4	26.3	7.7
	製造業	▲ 18.8	▲ 20.5	▲ 26.8	▲ 15.2	▲ 15.0
	商業	0.0	▲ 8.7	▲ 20.0	▲ 15.0	▲ 23.8
	サービス業	0.0	▲ 14.3	10.0	0.0	14.3
来期見通し	全体	▲ 1.3	▲ 9.6	▲ 8.2	▲ 3.1	▲ 11.4
	建設業	13.3	21.4	21.4	26.3	7.7
	製造業	▲ 12.5	▲ 20.5	▲ 19.5	▲ 8.7	▲ 20.0
	商業	6.3	▲ 8.7	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 19.0
	サービス業	0.0	▲ 14.3	20.0	0.0	7.1

④資金繰り

調査項目	業種	31年第3四半期	31年第4四半期	2年第1四半期	2年第2四半期	今回
前年同期比	全体	▲ 3.9	▲ 12.0	▲ 20.0	▲ 17.3	▲ 5.7
	建設業	▲ 6.7	0.0	0.0	▲ 5.3	0.0
	製造業	▲ 3.1	▲ 23.1	▲ 26.8	▲ 23.9	▲ 7.5
	商業	▲ 6.3	▲ 4.3	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 4.8
	サービス業	0.0	0.0	0.0	▲ 7.7	▲ 7.1
前期比	全体	▲ 3.9	▲ 10.8	▲ 18.8	▲ 8.2	▲ 2.3
	建設業	▲ 6.7	▲ 7.1	14.3	0.0	7.7
	製造業	3.1	▲ 23.1	▲ 26.8	▲ 10.9	▲ 5.0
	商業	▲ 6.3	4.3	▲ 30.0	▲ 10.0	▲ 4.8
	サービス業	▲ 14.3	0.0	▲ 10.0	▲ 7.7	0.0
来期見通し	全体	1.3	▲ 24.1	▲ 20.0	▲ 8.2	▲ 3.4
	建設業	▲ 6.7	▲ 28.6	▲ 7.1	▲ 10.5	0.0
	製造業	6.3	▲ 33.3	▲ 19.5	▲ 4.3	0.0
	商業	12.5	▲ 13.0	▲ 25.0	▲ 10.0	▲ 4.8
	サービス業	▲ 14.3	0.0	▲ 30.0	▲ 7.7	▲ 14.3

⑤金融機関からの借入

調査項目	業種	31年第2四半期	31年第4四半期	2年第1四半期	2年第2四半期	今回
前年同期比	全体	14.7	8.4	16.5	14.3	20.5
	建設業	9.1	0.0	7.1	0.0	15.4
	製造業	19.4	10.3	19.5	23.9	20.0
	商業	11.8	13.0	15.0	5.0	23.8
	サービス業	11.1	0.0	20.0	15.4	21.4
前期比	全体	13.2	7.2	12.9	13.3	19.3
	建設業	9.1	0.0	0.0	0.0	15.4
	製造業	16.1	10.3	17.1	21.7	20.0
	商業	11.8	13.0	15.0	5.0	19.0
	サービス業	11.1	▲ 14.3	10.0	15.4	21.4
来期見通し	全体	11.8	3.6	8.2	13.3	15.9
	建設業	9.1	▲ 14.3	0.0	0.0	23.1
	製造業	12.9	10.3	12.2	21.7	17.5
	商業	11.8	8.7	5.0	5.0	9.5
	サービス業	11.1	▲ 14.3	10.0	15.4	14.3

⑥販売条件

調査項目	業種	31年第3四半期	31年第4四半期	2年第1四半期	2年第2四半期	今回
前年同期比	全体	▲ 16.9	▲ 21.7	▲ 35.3	▲ 29.6	▲ 27.3
	建設業	▲ 13.3	▲ 7.1	▲ 21.4	▲ 15.8	▲ 15.4
	製造業	▲ 15.6	▲ 23.1	▲ 29.3	▲ 28.3	▲ 17.5
	商業	▲ 25.0	▲ 30.4	▲ 60.0	▲ 15.8	▲ 57.1
	サービス業	▲ 14.3	▲ 14.3	▲ 30.0	▲ 29.6	▲ 21.4
前期比	全体	▲ 16.9	▲ 22.9	▲ 32.9	▲ 20.4	▲ 10.2
	建設業	▲ 6.7	0.0	▲ 7.1	▲ 5.3	0.0
	製造業	▲ 21.9	▲ 20.5	▲ 29.3	▲ 15.2	▲ 2.5
	商業	▲ 18.8	▲ 34.8	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 33.3
	サービス業	▲ 14.3	▲ 42.9	▲ 30.0	▲ 30.8	▲ 7.1
来期見通し	全体	▲ 14.3	▲ 27.7	▲ 29.4	▲ 17.3	▲ 12.5
	建設業	▲ 13.3	▲ 28.6	▲ 7.1	▲ 5.3	7.7
	製造業	▲ 12.5	▲ 25.6	▲ 29.3	▲ 13.0	▲ 12.5
	商業	▲ 6.3	▲ 26.1	▲ 45.0	▲ 25.0	▲ 19.0
	サービス業	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 30.0	▲ 38.5	▲ 21.4

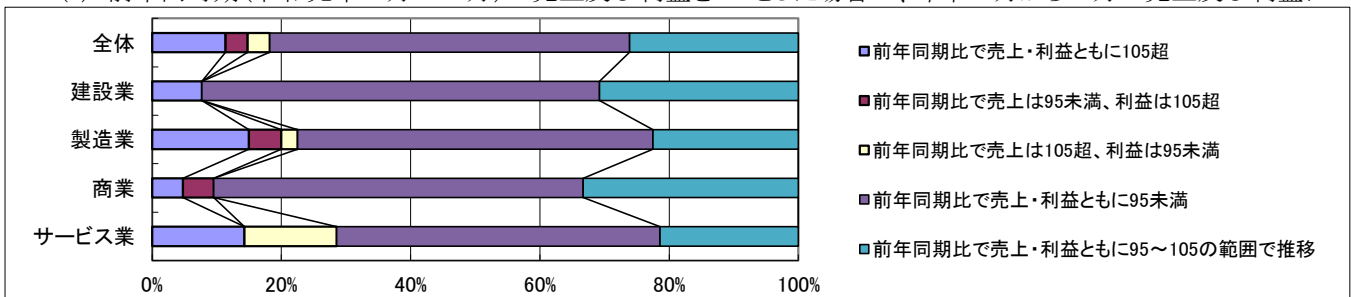
⑦ 操業率(建設、製造業のみ)

調査項目	業種	31年第3四半期	31年第4四半期	2年第1四半期	2年第2四半期	今回
前年同期比	全体	▲ 23.4	▲ 28.3	▲ 60.0	▲ 55.4	▲ 37.7
	建設業	▲ 20.0	0.0	▲ 28.6	▲ 26.3	▲ 23.1
	製造業	▲ 25.0	▲ 38.5	▲ 70.7	▲ 67.4	▲ 42.5
前期比	全体	▲ 21.3	▲ 28.3	▲ 49.1	▲ 26.6	▲ 5.7
	建設業	▲ 13.3	7.1	▲ 21.4	▲ 15.8	0.0
	製造業	▲ 25.0	▲ 41.0	▲ 58.5	▲ 31.1	▲ 7.5
来期見通し	全体	▲ 10.6	▲ 24.5	▲ 30.9	▲ 20.0	▲ 17.0
	建設業	▲ 20.0	▲ 7.1	▲ 21.4	▲ 10.5	▲ 23.1
	製造業	▲ 6.3	▲ 30.8	▲ 34.1	▲ 23.9	▲ 15.0

⑧ 製品の加工(工事)価格(建設、製造業のみ)

調査項目	業種	31年第3四半期	31年第4四半期	2年第1四半期	2年第2四半期	今回
前年同期比	全体	▲ 6.4	▲ 9.4	▲ 10.9	▲ 9.2	▲ 5.7
	建設業	20.0	▲ 7.1	7.1	▲ 10.5	▲ 7.7
	製造業	▲ 18.8	▲ 10.3	▲ 17.1	▲ 8.7	▲ 5.0
前期比	全体	▲ 14.9	▲ 9.4	▲ 10.9	▲ 4.6	▲ 3.8
	建設業	6.7	▲ 14.3	0.0	0.0	0.0
	製造業	▲ 25.0	▲ 7.7	▲ 14.6	▲ 6.5	▲ 5.0
来期見通し	全体	▲ 17.0	▲ 15.1	▲ 12.7	▲ 3.1	▲ 7.5
	建設業	▲ 6.7	▲ 28.6	▲ 14.3	▲ 5.3	▲ 7.7
	製造業	▲ 21.9	▲ 10.3	▲ 12.2	▲ 2.2	▲ 7.5

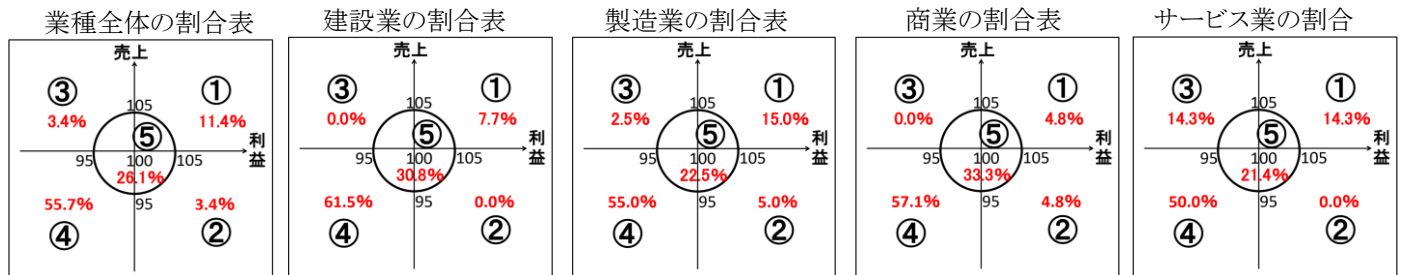
(3) 前年同期(令和元年10月～12月)の売上及び利益を100とした場合の、今年10月から12月の売上及び利益について



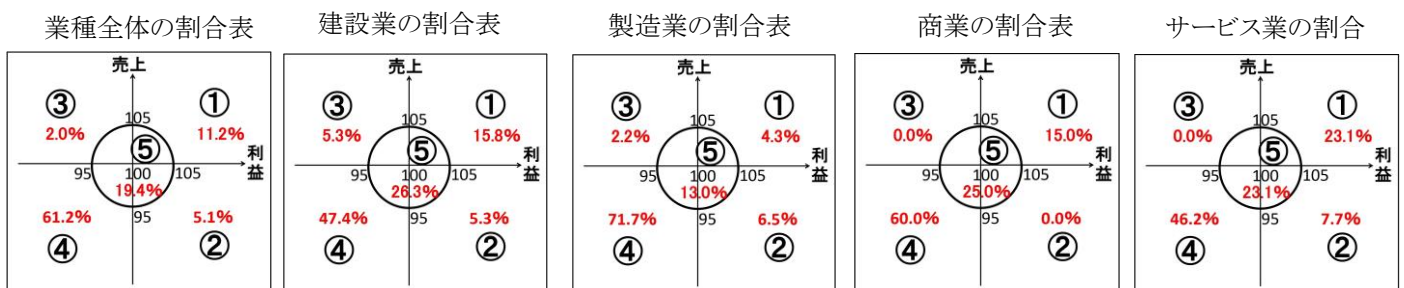
(単位:%)

	前年同期比で売上・利益ともに105超	前年同期比で売上は95未満、利益は105超	前年同期比で売上は105超、利益は95未満	前年同期比で売上・利益ともに95未満	前年同期比で売上・利益ともに95～105の範囲で推移
全体	11.4	3.4	3.4	55.7	26.1
建設業	7.7	0.0	0.0	61.5	30.8
製造業	15.0	5.0	2.5	55.0	22.5
商業	4.8	4.8	0.0	57.1	33.3
サービス業	14.3	0.0	14.3	50.0	21.4

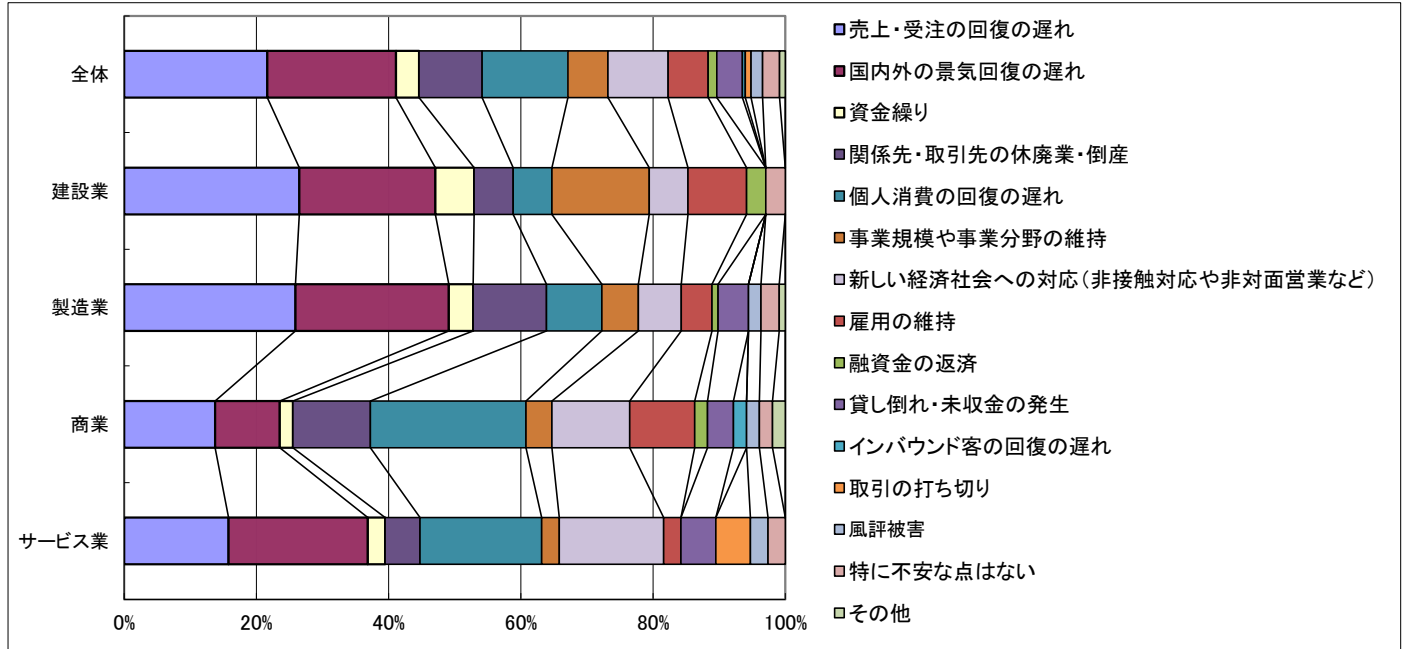
※ 全体以外の各業種別割合は、その業種中で占める割合



【参考】同質問に対する前回調査(第2四半期:令和2年7月～9月)の回答結果



(4) コロナウイルスの影響により、事業継続上不安に思う点



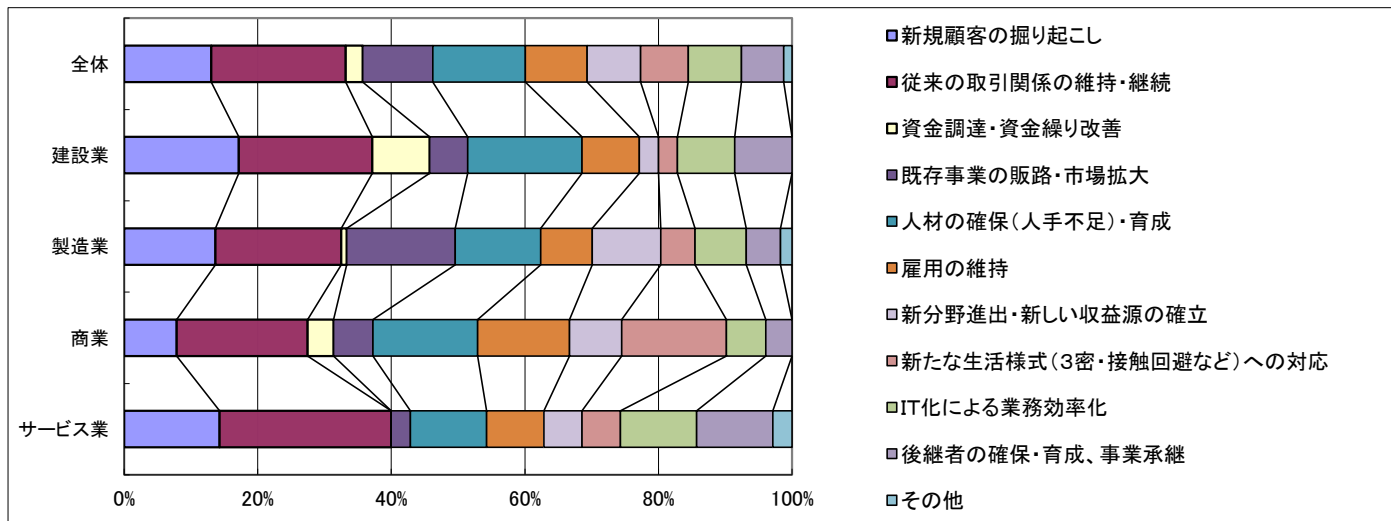
	売上・受注の回復の遅れ	国内外の景気回復の遅れ	資金繰り	関係先・取引先の休廃業・倒産	個人消費の回復の遅れ	事業規模や事業分野の維持	新しい経済社会への対応(非接触対応や非対面営業など)	雇用の維持	融資金の返済	貸し倒れ・未収金の発生	インバウンド客の回復の遅れ	取引の打ち切り	風評被害	特に不安な点はない	その他
全体	21.6	19.5	3.5	9.5	13.0	6.1	9.1	6.1	1.3	3.9	0.4	0.9	1.7	2.6	0.9
建設業	26.5	20.6	5.9	5.9	5.9	14.7	5.9	8.8	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0
製造業	25.9	23.1	3.7	11.1	8.3	5.6	6.5	4.6	0.9	4.6	0.0	0.0	1.9	2.8	0.9
商業	13.7	9.8	2.0	11.8	23.5	3.9	11.8	9.8	2.0	3.9	2.0	0.0	2.0	2.0	2.0
サービス業	15.8	21.1	2.6	5.3	18.4	2.6	15.8	2.6	0.0	5.3	0.0	5.3	2.6	2.6	0.0

※ 全体以外の各業種別割合は、その業種中で占める割合。

回答数上位3項目(業種別)

業種	順位	内容	割合
全業種	1位	売上・受注の回復の遅れ	21.6%
	2位	国内外の景気回復の遅れ	19.5%
	3位	個人消費の回復の遅れ	13.0%
建設業	1位	売上・受注の回復の遅れ	26.5%
	2位	国内外の景気回復の遅れ	20.6%
	3位	事業規模や事業分野の維持	14.7%
製造業	1位	売上・受注の回復の遅れ	25.9%
	2位	国内外の景気回復の遅れ	23.1%
	3位	関係先・取引先の休廃業・倒産	11.1%
商業	1位	個人消費の回復の遅れ	23.5%
	2位	売上・受注の回復の遅れ	13.7%
	3位	関係先・取引先の休廃業・倒産	11.8%
サービス業	1位	国内外の景気回復の遅れ	21.1%
	2位	個人消費の回復の遅れ	18.4%
	3位	売上・受注の回復の遅れ	15.8%
	3位	新しい経済社会への対応(非接触対応や非対面営業など)	15.8%

(5) コロナウイルスの影響を受け、今後重点的に取り組む内容(予定含む)



	新規顧客の掘り起こし	従来の取引関係の維持・継続	資金調達・資金繰り改善	既存事業の販路・市場拡大	人材の確保(人手不足)・育成	雇用の維持	新分野進出・新しい収益源の確立	新たな生活様式(3密・接触回避など)への対応	IT化による業務効率化	後継者の確保・育成、事業承継	その他
全体	13.0	20.2	2.5	10.5	13.9	9.2	8.0	7.1	8.0	6.3	1.3
建設業	17.1	20.0	8.6	5.7	17.1	8.6	2.9	2.9	8.6	8.6	0.0
製造業	13.7	18.8	0.9	16.2	12.8	7.7	10.3	5.1	7.7	5.1	1.7
商業	7.8	19.6	3.9	5.9	15.7	13.7	7.8	15.7	5.9	3.9	0.0
サービス業	14.3	25.7	0.0	2.9	11.4	8.6	5.7	5.7	11.4	11.4	2.9

※ 全体以外の各業種別割合は、その業種中で占める割合。

回答数上位3項目(業種別)

業種	順位	内容	割合
全業種	1位	従来の取引関係の維持・継続	20.2%
	2位	人材の確保(人手不足)・育成	13.9%
	3位	新規顧客の掘り起こし	13.0%
建設業	1位	従来の取引関係の維持・継続	20.0%
	2位	新規顧客の掘り起こし	17.1%
製造業	1位	人材の確保(人手不足)・育成	17.1%
	2位	従来の取引関係の維持・継続	18.8%
	3位	既存事業の販路・市場拡大	16.2%
商業	1位	新規顧客の掘り起こし	13.7%
	2位	従来の取引関係の維持・継続	19.6%
	2位	人材の確保(人手不足)・育成	15.7%
サービス業	1位	新たな生活様式(3密・接触回避など)への対応	15.7%
	2位	従来の取引関係の維持・継続	25.7%
	3位	新規顧客の掘り起こし	14.3%
	3位	人材の確保(人手不足)・育成	11.4%
	3位	IT化による業務効率化	11.4%
	3位	後継者の確保・育成、事業承継	11.4%

Ⅱ. 所 見

令和2年度第3四半期の調査結果について、業況(総合判断)の「前年同期比」の数値の推移を見ると、1ページの表の通り、業種全体で、前回▲48.0から今回▲42.1と2期連続で回復傾向の結果となった。業種別に見ると、建設業は▲9.7ポイントと落ち込みが見られたものの、製造業は15.5ポイント、商業は2.4ポイント、サービス業は2.2ポイントの回復結果となった。

対前期比では、建設業は▲4.9ポイントと若干の落ち込みが見られたものの、製造業は31.3ポイント、サービス業は2.2ポイント、商業は1.7ポイント回復し、業種全体では13.4ポイント回復した。

来期見通しは、商業が3.6ポイント後退予測となるものの、サービス業は18.1ポイント、製造業は12.6ポイント、建設業は8.5ポイントの回復予測となり、業種全体では8.7ポイントの回復予測となった。

今回も前回に引き続き、「前年同時期(令和元年10月～12月)の売上及び利益を100とした場合の、今年10月から12月の売上及び利益」について質問した。全体的に「④前年同期比で売上・利益ともに95未満」の回答が55.7%と多く、特に建設業は61.5%と同回答の割合が高い結果となった。「①前年同期比で売上・利益ともに105超」の回答は、製造業が15.0%、サービス業が14.3%であったのに対し、建設業は7.7%、商業は4.8%と低い回答結果となった。

また、「コロナウイルスの影響により、事業継続上不安に思う点」について質問したところ、「売上・受注の回復の遅れ」「国内外の景気回復の遅れ」「個人消費の回復の遅れ」など、停滞する経済を不安視する回答が全業種多い結果となった。その他、商業では「関係先・取引先の休廃業・倒産」、サービス業では「新しい経済社会への対応(非接触対応や非対面営業など)」の回答も多く見られた。

さらに「コロナウイルスの影響を受け、今後重点的に取り組む内容(予定含む)」について質問したところ、全業種で最も多い回答が「従来の取引関係の維持・継続」であった。次いで建設業及びサービス業は「新規顧客の掘り起こし」、製造業は「既存事業の販路・市場拡大」、商業は「人材の確保(人手不足)・育成」の回答が多い結果となった。